

「府民躍動」きょうとチャレンジプロジェクト

けいはんな DX推進セミナー

入門編 -Part 2-

2022

2.24 [THU]

14:00 - 16:00

講演① 「中小企業の利益につながるDXとは」

講演② 「中小製造業が取り組むDXの進め方」

講師(①②共に) 株式会社オフィスエフエイ・コム 角淵 弘一

主催 公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構、公益財団法人京都産業21、
京都府、京都の未来を拓く次世代産業人材活躍プロジェクト推進協議会

オンライン開催
(ZOOM)
参加無料

対象となる方:
中小製造業の経営者、製造現場マネージャ・
現場担当者、IT部門マネージャ、IT担当者、研究機関、
支援機関等特にDXにご関心が高い方

あらゆる分野でデジタル技術を駆使した製品やサービスが登場し、ビジネス環境が大きく変わる中で、企業が生き残るためにはDX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進が不可欠です。従って、DXは中小企業にとって決して他人事ではなく、中小企業であればこそDXに取り組む必要があります。しかしDXという言葉は聞いたことがあっても、実際に自社でどのように取り組んだら良いのかわからない方が多くいます。2021年8月に行った入門編が好評だったことを踏まえて、この度Part2を開催いたします。DXの具体的な導入事例を踏まえてDX推進の手掛かりとなれば幸いです。

PROGRAMプログラム

14:00 開会・主催者挨拶

14:10 **講演①** 「中小企業の利益につながるDXとは」

内容：DX導入で何を実現するのか、DXは中小企業に利益をもたらすのか、導入事例を分析し明らかにします。その中で中小製造業がDX導入でこだわるべきポイントを解説します。

14:50 休憩

15:00 **講演②** 「中小製造業が取り組むDXの進め方」

内容：中小企業のDXの推進方法や取り組むべきDXを企業経営者・DX推進者視点で解説します。また効果が得やすくスタートしやすいDXも解説します。

15:40 質疑応答

16:00 主催者総括・閉会



角淵 弘一

株式会社オフィスエフエイ・コム
西日本事業所所属

PROFILE 講師プロフィール

本年度経産省が推進するDX政策に関連し各自自治体が主催するセミナーに講師として複数登壇。30年以上大手FA機器メーカー(株キーエンス)に所属し、FA機器の企画開発に従事。製造業のIoT化やトレーサビリティを実現する機器のマーケティング・商品企画・システム構築が専門分野。また大手モーターメーカーにも所属しDX化を提案し進めた経験を持つ。

現在、半導体業界国際規格団体SEMI(Semiconductor Equipment and Materials International)の国際標準化規格委員でもあり、日本地区トレーサビリティ委員会の共同委員長を15年間務めている。昨今の半導体不足問題による半導体サプライチェーンが注目を浴びている中、半導体サプライチェーンを管理する国際規格作成においては作成グループのリーダーを務めている。アメリカの規格委員とともに国際規格開発を中心に進めている。半導体サプライチェーン管理や模倣品対策においても数多く登壇。

問合せ先

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7
けいはんなプラザラボ棟3階



0774-98-2230



dx-pj@kri.or.jp

申込方法

右記のQRコードにアクセスしてご応募ください。
受付完了後、セミナーの詳細を登録のメールアドレスへお送りします。HPからもお申込可能です。
https://www.kri.or.jp/contact/dx_part2.html
事前申込制 締切日 2022年2月22日(火)



京都府では、2021年4月から産学公・公労使の「オール京都」体制のもとで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた産業分野(製造業、観光関連産業)を対象に、事業主の業種転換や多角化による雇用確保及び求職者の再就職等支援を行い、地域雇用の再生を図ります。